allcinema

裁判長（1918）

PRAESIDENTEN

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 デンマーク
色彩 B&W
時間 85分
公開情報 劇場未公開

【解説】

「あるじ」「裁かるゝジャンヌ」「吸血鬼」などで知られるデンマークのカール・Th・ドライヤーの初監督作品。かつて自分が捨てた娘を裁くことになった裁判長の苦悩を描く。

上流階級の父から、低い階級の娘とは結婚しないよう厳命されたカール・ヴィクトル。三十年後に裁判長となったカールはある女性を裁くことになったが、彼女は自分の過去の行いによって生まれたカールの娘だった。裁判長として正義感と自分の罪の意識とに苛まれながら、カールが下した決断とは…。

【クレジット】

監督	カール・Th・ドライヤー	Carl Th. Dreyer
脚本	カール・Th・ドライヤー	Carl Th. Dreyer
撮影	ハンス・ヴァーゴ	Hans Vaagø
出演	カール・マイヤー	Carl Meye
	エリート・ピオ	Elith Pio
	ハルヴァルト・ホフ	Halvard Hoff
	ヤコバ・イェッセン	Jacoba Jessen

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.